

【日本産科婦人科内視鏡・ロボティクス学会への症例登録について】

当院産婦人科には、日本産科婦人科内視鏡・ロボティクス学会（旧：日本産科婦人科内視鏡学会）認定の腹腔鏡技術認定医が所属しております。

また、施設としても当該学会の施設会員となっており、学会規定に基づいた安全な手術療法を提供するため、当院産婦人科で実施した内視鏡手術症例データを学会へ登録しております。

この登録は、本邦における産婦人科領域の内視鏡下手術（腹腔鏡下手術・ロボット支援下手術・子宮鏡下手術・卵管鏡下手術）の現状を把握し、医療の質の維持・向上を図ることで、患者様により良い医療をご提供することを目的としております。

登録される情報は、疾患名・手術名・手術時間・合併症に関する臨床情報であり、患者様個人が特定できないよう匿名加工したうえで学会へ提供されます。

なお、本登録の対象となる方、またはその代理人の方が情報の利用を希望されない場合は、利用を停止することができます。

利用の停止をご希望の場合は、当院産婦人科または案内資料記載の学会事務局までお申し出ください。

詳細につきましては、次ページの「日本産科婦人科内視鏡・ロボティクス学会における症例登録のご案内」をご確認ください。

皆様のご理解とご協力を賜りますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。

日本産科婦人科内視鏡・ロボティクス学会における症例登録のご案内

はじめに

日本産科婦人科内視鏡・ロボティクス学会(旧、日本産科婦人科内視鏡学会)では、「日本産科婦人科内視鏡学会における手術および合併症の登録」を行っており、各医療機関より診療情報の提供を受けております。

本研究の目的

本研究は、本邦における産婦人科領域の内視鏡下手術(腹腔鏡下手術・ロボット支援下手術・子宮鏡下手術・卵管鏡下手術)の現状を把握し、さまざまな課題を抽出し、より良い産婦人科医療に反映することを目的としています。

情報の利用方法

登録参加施設より、診療記録から抽出された情報は、患者様個人が特定できないよう匿名加工された上で、電子的に本会に提供されます。

情報の利用目的

- 提供された情報は統計解析を行い、その結果を日本産科婦人科内視鏡・ロボティクス学会雑誌や本会ホームページに掲載(予定)します。
- 研究代表者を本会会員が務め研究実施施設での倫理委員会の承諾をうけた臨床研究について、本会にて審査を行い承認された場合、データが提供(二次利用)されることがあります。

利用する情報の項目

疾患名	手術名	手術時間	合併症に関する臨床情報
-----	-----	------	-------------

利用する者の範囲

- 日本産科婦人科内視鏡・ロボティクス学会
- 本会で審査を行い、承認された臨床研究

情報の管理責任者

日本産科婦人科内視鏡・ロボティクス学会 理事長 万代 昌紀

情報の利用拒否について

本研究の対象となると思われる方、またはその代理人の方が「この研究課題に対して利用・提供して欲しくない」と思われた場合は、情報の利用を停止することができます。

情報利用拒否のお問い合わせ先

- 本研究の対象となると思われる方が産婦人科領域の内視鏡下手術をうけられた施設
- 日本産科婦人科内視鏡・ロボティクス学会
 - TEL: 03(3263)8697
 - FAX: 03(3263)8687
 - E-mail: jsergo@secretariat.ne.jp

ご協力をお願い

より多くの情報を収集し、産婦人科医療の発展に貢献するため、皆様のご協力をお願いいたします。